

第6回日本消化管 Virtual Reality 学会総会・学術集会

会長：小林 広幸（福岡山王病院 消化器センター長）

開催日時：2024年1月20日（土）9:55～16:55（本会開催時間）

会場：エルガーラホール 7階 多目的ホール

開催形式：現地及び ZOOM を使用したハイブリッド形式予定

8:30～9:30 理事会

9:00 受付開始

9:30～9:55 評議委員会

9:55～10:00 開会挨拶

小林 広幸（福岡山王病院 消化器センター長）

10:00～11:30 一般演題

司会：永原 章仁（順天堂大学 消化器内科 教授）

田中 順子（琵琶湖大橋病院 消化器内科）

※1 演題 10分（発表7分+質疑3分）

1. 当院における CTC の現状と、タギング剤導入に向けた働き

権 映志（順天堂大学 消化器内科）

2. 大腸腫瘍との鑑別が困難であった偽腫瘍の1例

日高 稔（公益社団法人鹿児島共済会南風病院 放射線技術科）

3. 大腸内視鏡と CT-colonography 仮想注腸像の両者で病変の部位・数の把握に難渋した

S 状結腸進行癌および下行結腸粗大腺腫の重複病変の1例

松浦 秀司（国立病院機構九州医療センター 放射線科）

4. CTC にて指摘し得なかった回盲弁上に発生した進行大腸癌の1例

山崎 通尋（医療法人山下病院 放射線部）

5. VE+MPR 像を用いた隆起性病変の自動検出法の開発

佐藤 哲太（小樽掖済会病院 放射線科）

6. 右側結腸癌術前 CT における Double bolus tracking 法を用いた 3D-VR の画質評価

大橋 芳也（札幌医科大学附属病院 放射線部）

7. CT colonography を用いた早期大腸癌の深達度診断に関する検討

鶴丸 大介（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野）

8. 大学病院における大腸 CT 検査に関するタスクシフト/シェアに向けたマニュアル作成

工藤 晃（順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線部）

11:30～12:20 特別講演（共催：富士製薬工業株式会社）

司会：満崎 克彦（済生会熊本病院 予防医療センター長）

「大腸 CT 検査における診療放射線技師の役割」

演者：富田 博信 先生（埼玉県済生会川口総合病院 病院長補佐）

12:30～13:20 ランチョンセミナー（共催：ブラッコ・ジャパン株式会社）

司会：山野 泰穂（札幌医科大学医学部 消化器内科学講座 准教授）

札幌医科大学附属病院 消化器内視鏡センター センター長）

「大腸 CT における CAD(computer aided detection) 開発の歴史と

今後の AI(artificial intelligence) への期待」

演者：飯沼 元 先生（国立国際医療研究センター病院 放射線診断科 医長）

13:20～13:30 機器展示閲覧・休憩

13:30～13:40 総会

13:40～15:10 シンポジウム

司会：服部 昌志（医療法人山下病院 理事長）

坂本 崇（済生会熊本病院 中央放射線部）

テーマ「導入間近となった医師の働き方改革と放射線技師サイドにおけるタスクシフト/シェア」

シンポジスト

鶴丸 大介（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野）

共同演者：森 一宏（天神クリニック）

室屋 英人（国立病院機構 九州がんセンター 放射線技術部）

山崎 通尋（医療法人山下病院 放射線部）

桐原 遥（済生会熊本病院 予防医療センター）

15:20～16:50 症例検討（共催：アミン株式会社）

司会：鶴丸 大介（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科 講師）

山崎 通尋（医療法人山下病院 放射線部 副院長）

※九州大学、山下病院の症例

放射線技師による読影→医師による読影→解説

16:50～16:55 閉会挨拶（次回会長）